

## 事業報告書様式

- 1 様式 1  
(年度利用料金収入実績 ※有料施設がある場合のみ該当)
- 2 様式 2  
(年度観察の森施設及び有料施設利用回数・稼働率（月別）※利用人数を計測している観察の森施設及び有料施設がある場合のみ該当)
- 3 様式 3  
(年度観察の森利用状況（園地や無料施設で利用者数を計測している場合及び有料施設がある場合は利用者数を記載。施設数に応じて表を増減してください）)
- 4 様式 4  
(業務の第三者委託実績)
- 5 様式 5  
(年度修繕実績)
- 6 様式 6  
(年度増減備品一覧)
- 7 様式 7  
(苦情対応報告、事故対応報告)
- 8 様式 8  
(市民サービスの向上や観察の森の魅力向上・利用促進結果)
- 9 様式 9  
(収支報告書（指定管理料のみ）)
- 10 様式 10  
(運営目標・実績報告)
- 11 様式 11  
(自主事業実施報告)
- 12 様式 12  
(利用者アンケート結果)
- 13 様式 13  
(研修実施報告)

## (事業報告書様式 1)

## 年度利用料金収入実績

## (1) 研修室

	有料件数 (件)	金額 (円)	稼働率 (%)	備考(研修室利用実績など)
4月	0	0	0	
5月	0	0	0	緊急事態宣言休館期間中
6月	0	0	0.0	4件
7月	2	7,500	5.0	9件
8月	0	0	0.0	5件
9月	0	0	0.0	9件
10月	0	0	0.0	10件
11月	0	0	0.0	9件
12月	1	6,000	4.2	5件
1月	0	0	0.0	5件
2月	0	0	0.0	5件
3月	0	0	0.0	6件
合計	3	13,500	0.9	

## (事業報告書様式 2)

## 年度観察の森施設及び有料施設利用回数・稼働率 (月別)

上記 (事業報告書様式 1) 参照

## (事業報告書様式 3)

## 年度観察の森利用状況

令和2 (2020) 年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月
入園者数 (推定)	1,221	1,278	3,258	2,415	4,623	4,665
センター利用者数総計	407	426	1,086	805	1,541	1,555
前年同期比 (%)	20.3%	17.7%	78.4%	111.8%	178.6%	43.9%
入館者合計	342	386	937	644	1,295	1,344
内訳						
個人利用者	342	386	851	487	1,193	763
団体利用者	0	0	79	151	102	574
(団体数)	0	0	6	9	5	17
(対応団体数)	0	0	0	1	0	1
行事参加者	0	0	7	6	0	7
友の会行事参加者	0	0	0	0	0	0
ボランティア合計	65	40	149	161	246	211
内訳						
友の会ボランティア	65	39	146	157	232	208
施設ボランティア	0	1	3	4	14	3

10月	11月	12月	1月	2月	3月	年度合計
8,835	13,308	6,402	4,446	6,015	4,620	61,086
2,945	4,436	2,134	1,482	2,005	1,540	20,362
61.4%	96.4%	68.6%	85.8%	94.4%	358.1%	73.5%
2,733	4,143	1,906	1,233	1,769	1,255	17,987
1,162	1,898	849	1,027	1,524	897	11,379
1,537	2,069	1,036	167	211	330	6,256
36	39	22	3	6	12	155
4	9	2	0	1	0	18
34	159	6	24	20	0	263
0	17	15	15	14	28	89
212	293	228	249	236	285	2,375
212	284	219	244	225	279	2,310
0	9	9	5	11	6	65

施設名：研修室

月別	計測方法	利用者数(人)＊オンライン利用も含		
		市内	市外	合計
4月	口頭確認	—	—	0
5月		—	—	0
6月		—	—	28
7月		—	—	86
8月		—	—	45
9月		—	—	92
10月		—	—	85
11月		—	—	85
12月		—	—	44
1月		—	—	46
2月		—	—	23
3月		—	—	123
年間合計		—	—	657

(事業報告書様式4)

業務の第三者委託実績

業務	内容	再委託会社 及び金額	年回数	実施月日	評価	対応状況
園地管理 (一部)	除草、危険木 処理等	港南植木ガーデン ¥8,910,000	通年	通年	良	指示に従って適切 な時期に安全に実 施
警備	機械警備、夜 間建物警備	京浜警備 ¥666,600	通年	通年	良	良好
設備点検	消防設備の 定期、法定点 検		1回	9月	良	法令に基づく点検 を実施
清掃	施設の床清 掃、トイレ清 掃	いづみ野ビルシステム ¥2,136,021	通年	通年	良	良好
産廃処理	産廃の回収 処分	アイテック ¥11,406	通年	通年	良	良好
設備保守 点検	空調保守点 検、電気設備 保守点検	神奈川保健事業社 ¥198,000	1回	9月	良	法令に基づく点検 を実施
受水槽	受水槽保守 点検・清掃		1回	9月	良	良好

## (事業報告書様式5)

## 年度修繕実績

修繕年月日	修繕箇所	金額	委託業者名または直営かの記載	対応状況
R2.7.7	センター内男性トイレ換気扇スイッチ修理		直営	陥没したスイッチの修理完了
R2.7.7	研修資料室天窓開閉動作不良		直営	潤滑剤の塗布により動作回復
R2.8.5, 7, 14, 15	救護室設備交換		直営	救護室内設備交換及び防カビ剤の塗布
R2.8.5	センター内女性用トイレ換気扇スイッチ交換	¥38,500	港南植木ガーデン	スイッチ交換完了
R2.8.6	ごろすけ館除湿器漏水		直営	機械清掃により解消
R2.12.16	研修室のプロジェクターの投影角度の調整		直営	角度調整完了
R2.12.25	アスファルト舗装	¥330,000	港南植木ガーデン	劣化箇所の補修完了
R3.1.31	センター内女性トイレ蛇口動作不良		直営	センター清掃により解消
R3.2.15	リヤカーパンク修理	¥6,600	根本自動車工業	パンク修理完了
R3.3.12	火災報知器バッテリー交換	¥21,054	京浜警備保障	使用期限バッテリー交換完了
R3.2.19	リヤカータイヤ交換	¥39,600	根本自動車工業	劣化タイヤ交換完了
R3.3.27	カシの森階段補修工事	¥429,000	港南植木ガーデン	損壊した木製階段の補修完了

## (事業報告書様式6)

## 年度増減備品一覧

品名	形状・その他	単価(円)	購入		廃棄		増減数	増減理由
			数量	年月日	数量	年月日		
刈払い機	マキタ MUR368UDG2	57,800円	1	R2.11.27			1	作業効率向上のため
プロアー	マキタ MUB362DZ	27,195円	1	R2.11.27			1	作業効率向上のため

## (事業報告書様式 7)

## 苦情対応報告

No	年月日	内容	対応結果
1	R2. 4. 19	<p>ミズキの道⑯～⑰から①に向かって歩く夫婦へ園路に沿って歩くようお願いした。「次ぎからそうします」と拒まれたので、「暴風後で危険がある」とお願いしたところ、「自然なのだから、どこを歩いてもよいではないか。施設ができる前から来ているが、昔より自由がなくなった。ここは不満ばかりだ。」と意見があった。具体的にたずねたところ、以下が挙げられた。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・どこもかしこもひどい</li> <li>・昔と比べるとジャングルみたいになってしまった(センター前など)</li> <li>・木につるがたくさん巻き付いてしまっている</li> </ul>	今は臨時休館中ですが、またセンターにご意見お聞かせください、と回答。スタッフ間で情報共有をおこなった。
2	R2. 4. 25	最近コナラの道⑪～⑫の左側で、夫婦 2 人がシャベルで植物を掘って袋に入れているような様子を見かけた。	報告に謝意を伝えた。場所を確認したが、それらしき痕跡は確認できなかった。
3	R2. 4. 30	長倉の方からベンチにサインを掲示していただいているがたい。すごく気になっていた。が…座つたらみえないのではないか?	提案に謝意を伝え、掲示場所を検討してみます、と回答。様子を見ながら必要に応じて対応した。
4	R2. 5. 12	氷取沢で野鳥のカメラマンが道をふさいでいて、困る。あまりにひどいので、爆発しそうになった。なんとかならないものか	管轄外のため横浜市に報告します、と回答。みどりアップ推進課に報告。
5	R2. 6. 30	27 日(土)にホタル観察に靈園口より来園したが、真っ暗で誰もいらず帰ってきた。ホタルを見に来ている人はいるのか? イベントがないのはコロナの関係か。	その日は職員の巡回があり、30 人程度の来園者を確認している。川沿いが中心で、センター前は人が少ない。行事は感染症対策で開催を見送った。 ホタルに配慮して外灯は設置していない。来園者にも明かりをつけないようにお願いしているので、初めての方には明るいうちに現地を確認するようにお願いしている。来年度の開催については来年度問い合わせてほしいと、回答した。
6	R2. 7. 14	瑞泉寺から歩いて来たと思われる男性から、瑞泉寺のところの看板には、「横浜市へは通れます」と書いてあるが、市境広場の看板には「鎌倉方面は通行止め」と書いてある。栄土木の看板だったが、どうしたことか。	管轄外のため担当所管に報告する、と回答。みどりアップ推進課に連絡した上で、栄土木事務所に伝えた。
7	R2. 9. 13	犬の散歩中にリードを長く伸ばしたまま歩かせるなど指導された。長倉口の猫の世話を聞いて、繩の返し餌や禁止の注意や、どなつて注意してくる人がいる。	リードについては、こちらの関係者である場合は適切に指導すること、責任をもってノラ猫を管理してくださっている事に感謝を伝え、マナーの呼びかけを行っていることを理解してほしいと伝えた。「いろいろ言い分の違うこともあるかと思うが、がんばって」とコメントを頂いた。

8	R2. 9. 25	観察の森の管理運営について指定管理者への提案のFAXを受け取った。	(9/13 の人物と同一と思われるが、匿名のため回答できず)動物への餌やりをひかえる啓発の掲示物をネコだけが強調されないような内容にリニューアルさせた。
9	R3. 1. 5	ビートルズトレイル A2-A3 付近の擬木柵のボルトが緩んでいる。 大丸山からの眺望を良くしてほしい。	報告に対してお礼を伝え、園外のため市役所の担当に報告すると伝えた。みどりアップ推進課に報告。
10	R3. 1. 15	配達業者の車が園内をスピードを出して危ないと通報を受けた。	報告に対してお礼を伝えた。配達業者の問い合わせ先に電話を入れ担当ドライバーに注意してもらうよう依頼した。 森の家口に制限速度を表記した助コサインを掲示した。
11	R3. 1. 26	大丸山と関谷見晴らし台の景色が見通せないので、木を切って欲しい。	南部公園緑地事務所の管轄であることと、横浜市には、こちらからも伝えていることを伝えた。みどりアップ推進課に報告。
12	R3. 1. 29	樹木ウォッキングマップ25番クロモジが、間違えてミズキの木に番号札がついていないか?	報告に対してお礼をし、確認することを伝えた。番号札はクロモジについていたが紛らわしいためつけ直した。
13	R3. 2. 27	長倉口付近でノラ猫数頭に餌付けをしている女性がいる。ノラ猫は森の鳥などを襲ってしまうと聞くから心配だ。逆上されると困るので自分から声はかけていない。立て看板などで注意できないか。	施設側もそのような方がいることは認識している。繰り返し施設の趣旨をお伝えしているが、すぐには理解が得られず、時間をかけてやりとりをしている。餌付けをしないでほしい旨は掲示板等でお知らせしているが、さらに看板が必要かは検討したい。また何か気になることがあれば、知らせてほしい、と回答した
14	R3. 3. 12	友の会のホームページの行事スケジュールの申込欄に青字でメールアドレスが書いてあるが、リンク(メール作成画面など)に飛ぶようになっているのか、観察の森のページや友の会のページでもリンクは青字になっているので、例えば申込がいっぱい飛ばないように設定しているのかと思った。わかりにくかった。	もともとその箇所にはリンクをつけているわけではないことと、PDF を貼り付けているのでコピーができないこと、ページ管理者が違うことなどを伝え、申し込み際にはメールに直接入力をお願いした。ご意見を共有すると伝えた。友の会担当者に伝えた。
15	R3. 3. 18	大きなビニール袋を持った方とすれ違ったので声をかけたところ、「先日の大雨で水が流れ出たのを知っているか? お前たちがしっかり(側溝)清掃しないから俺たちがやってるんだ。こういうことは休み返上でもやるだんよ!」と注意を受けた。	お詫びと謝意を伝え、巡回はしているが気づかないこともあるため、気づいたことがあった際はセンターに連絡していただくようお願いした。その後も、ミズキ14付近の側溝の清掃をしてくださっていたが、もう一度声をかけたところ「少しだけやっておく」とおしゃつて帰られた。同日中に指摘箇所の側溝清掃をおこない、職員間で巡回時の確認の徹底を共有した。

## 事故対応報告

No	年月日	事件・事故・災害等の内容	処理の方法
1	R2. 5. 9	野外トイレのトイレットペーパーが盗難であった	持ち出し禁止のサイン掲示と観察の森のスタンプを押印したトイレットペーパーを設置し対応し、被害はなくなった。
2	R2. 8. 16	天園方面(園外)でハチに刺されて来館した男性の手当てを行った	被害にあった地点、時間、過去のハチ刺され歴、自身での処置を確認。応急処置をして休憩してもらい症状の悪化が無いため帰宅していただいた。被害現場を確認したがハチの巣等は確認できなかつた。みどりアップ推進課を通して栄土木事務所へ連絡。
3	R2. 8. 22	天園方面(園外)でハチに刺されて来館した男性の手当てを行った	被害にあった地点、時間、過去のハチ刺され歴、自身での処置を確認。応急処置をして休憩してもらい症状の悪化が無いため帰宅していただいた。被害現場にて、コガタスズメバチの巣と少し離れた場所にオオスズメバチが集まる樹液の出た木を確認。注意サインとカラーコーンを設置し、栄土木事務所に報告した。
4	R2. 9. 27	金沢方面(園外)でハチに刺されて訪問した男性の手当てを行った	被害にあった地点、時間、過去のハチ刺され歴、自身での処置を確認。応急処置をして休憩してもらい症状の悪化が無いため帰宅していただいた。被害現場にて、オオスズメバチが集まる樹液の出た木を確認。注意サインとカラーコーンを設置した。みどりアップ推進課を通して南部公園緑地事務所へ連絡。
5	R2. 11. 3	観察センター内における路上生活者による窃盗事件	レンジャーが犯行現場を目撃したため、来訪者の入館を止め、警察に通報。長倉町で警察が身柄を確保、連行するまで同行し、長倉町の近隣住民に事情説明した。栄警察に巡回強化を依頼
6	R3. 1. 14	ヘイケボタルの湿地内の段差で足が上がらず転倒右目付近から出血した男性の対応をした。	感染対策を取りながら止血処置をおこない、救急相談センターに電話したところ救急車を呼ばないよう指示され、近隣の病院を電話で当たつたが断られる。本人が利用しているケアプラザと連絡を取り合い紹介を受けた外科とかゆりつけの眼科に行ることとなり、同行していたご友人が車で搬送した。後日、完治したとの報告とお礼の電話を受けた
7	R3. 3. 25	ノギクの広場で年配女性3人がコンビニ袋いっぱいにヨモギを採集していた。	採集禁止のため、森に戻すようにお願いした。

## (事業報告書様式8)

### 市民サービスの向上や観察の森の魅力向上・利用促進

#### 1) 自主事業を含めた提案事業の方向性と狙いのまとめ

年度当初より新型コロナウイルス感染症の蔓延を受け、市から提示された指針を基にまずは感染者発生時のスタッフ用マニュアル、団体やイベント参加者に向けた注意喚起資料、ボランティア活動の際のガイドライン、来園者に注意を促すサイン等を作成・掲示し、感染拡大防止に努めた。その上で本年度の基本的な管理運営方針として挙げた6項目に沿って、提案した環境調査・管理・教育さらに自主事業に取り組んだ。

#### 2) 市民サービス向上のための取組み

- ・園内をルートごとに紹介するため、企画展示にて「コナラの道をあるこう」と題し、代表的な生きものの写真を掲示、見どころポイント2箇所の調査結果等を展示した。またコナラの道のセルフガイドシートのリニューアルも行い、動画を撮りブログで紹介した。
- ・「関心」「行動」「協働」の段階別に行事を企画・実施した。講演会等はオンラインで実施した。
- ・鳥類調査ができる人材育成として、入門イベントの参加者から希望者のうち3人に対しスポットセンサスやラインセンサス体験を行った。

#### 3) 利用促進への取組み

- ・臨時閉館中やイベント中止期間、来園者が園内または自宅でも取り組むことができるようHPからダウンロードをして活用する教材（bingoシート・鳥のくちばしについてわかるワークシート）を掲載した。
- ・野外にて来園者が注意喚起やお知らせ等がわかるサインのデザインを作成し、設置した。
- ・市内の学校利用に対し、事前の下見相談会をオンラインで計10回（42人参加）実施した。また学校への無料15分レクチャーの動画を作成し希望の学校に提供した。
- ・友の会のボランティア活動も感染対策を取りながらできるよう、各プロジェクトと活動内容を相談、サポートを行った。

#### 4) 課題に対する運営改善策

- 地域との連携を課題とする中以下の2点について取り組んだ。
- ・地元住民への情報提供、交流  
隣接する上郷・森の家に呼びかけ、長倉町との防災・防犯をテーマにした連絡会を初めて開催した。今後は地域住民への情報提供も兼ねて定期的に行うこととした。また猫のエサやりを続けている住民との対話を重ね、掲示をする等園内へのフィールドマナーへの理解を促した。
  - ・希少種調査  
円海山緑地内に位置する金沢自然公園の職員の協力を仰ぎ、希少鳥類の調査を行った。  
以上2点のほか、栄警察署に利用の状況を説明し巡回の強化をお願いした。

#### 5) 広報やパブリシティ活用の取組み

- ・ウェブアクセシビリティに留意し、ホームページのデザインを一新した。さらにイベントや園内の工事や危険個所の情報等を速やかに発信、園内においては掲示をして告知した。
- ・臨時休館だった期間においても、ブログで園内の自然情報の発信を継続させた。動画も多く取り入れ、より身近に自然を感じられる工夫を行った。
- ・多くの主催イベントがオンライン等に変更した中、当会独自の名簿も活用し効果的な情報発信を行ったことで野鳥をテーマにしたイベントは定員を上回る応募があった。
- ・6月にテレビ局よりバードウォッ칭をテーマにした取材、7月と10月にはNHK教育番組のロケ場所として活用され、取材内容について相談を受け対応した。

#### 6) 利用者ニーズ把握の取組み

- ・イベント実施の際はアンケート調査を実施、またオンラインのイベントの際もGoogleアンケートフォームを活用して実施し把握に努めた。（事業報告書様式12参照）
- ・館内、野外においてスタッフは常に来園者に積極的に挨拶をし、常に意見が寄せられる関係づくりに努めた。
- ・上郷・森の家と定期的に打ち合わせを行い、両施設の利用者からの声を共有して対応策の検討も行った。

(事業計画書様式7)  
収支予算書(指定管理料のみ)

科目	当初予算額	補正額	予算現額	決算額	差引	説明
収入の部	(A)	(B)	(C=A+B)	(D)	(C-D)	
指定管理料	53,096,000		53,096,000	53,095,900	100	
利用料金収入	46,000		46,000	13,500	32,500	
自主事業収入	418,000		418,000	177,842	240,158	
雑入	0		0	0	0	
その他雑入	0		0	0	0	
収入合計	53,560,000	0	53,560,000	53,287,242	272,758	

科目	当初予算額	補正額	予算現額	決算額	差引	説明
支出の部	(A)	(B)	(C=A+B)	(D)	(C-D)	
人件費	28,886,000	0	28,886,000	28,024,104	861,896	
給与・賃金	23,798,000		23,798,000	23,949,862	-151,862	
社会保険料	2,633,000		2,633,000	2,346,153	286,847	
通勤手当	2,015,000		2,015,000	1,422,143	592,857	
健康診断費	44,000		44,000	59,438	-15,438	
労働者福祉共済掛金	0		0	0	0	
退職給付引当金繰入額	396,000		396,000	246,508	149,492	
事務費	1,337,000	0	1,337,000	1,043,484	293,516	
旅費	262,000		262,000	31,666	230,334	
消耗品費	252,000		252,000	346,083	-94,083	内コロナ関係費75,119
会議賄い費	10,000		10,000	0	10,000	
印刷製本費	6,000		6,000	13,596	-7,596	
使用料及び賃借料	0		0		0	
(横浜市への支払い分)	0		0		0	
(その他)	0		0		0	
備品購入費	0		0	84,995	-84,995	
図書購入費	30,000		30,000	12,918	17,082	
施設責任賠償保険	280,000		280,000	261,945	18,055	その他保険含む
職員等研修費	105,000		105,000	25,220	79,780	
振込手数料	32,000		32,000	15,171	16,829	
リース料	360,000		360,000	251,890	108,110	コピー機
手数料	0		0	0	0	
地域協力費	0		0	0	0	
自主事業費	375,000		375,000	317,961	57,039	
管理費総合計	22,962,000	0	22,962,000	22,982,514	-20,514	
光熱水費合計	1,420,000	0	1,420,000	1,214,403	205,597	
光熱水費（電気）	1,150,000		1,150,000	1,040,439	109,561	
光熱水費（ガス）	0		0	0	0	
光熱水費（水道）	150,000		150,000	97,412	52,588	
光熱水費（下水道）	120,000		120,000	76,552	43,448	
清掃費	2,260,000		2,260,000	2,147,427	112,573	
修繕費	1,830,000		1,830,000	903,254	926,746	
機械警備費	707,000		707,000	666,600	40,400	消防設備保守含む
施設保全費	9,548,000	0	9,548,000	9,108,000	440,000	
空調衛生設備保守	198,000		198,000	198,000	0	電気設備保守含む
消防設備保守	0		0		0	
電気設備保守	0		0		0	
害虫駆除清掃保守	0		0		0	
その他保全費・園地管理費	9,350,000		9,350,000	8,910,000	440,000	
共益費（合築等の場合）	0		0	0	0	
公租公課	11,000	0	11,000	25,370	-14,370	
公租公課（事業所税）	0		0		0	
公租公課（消費税）	0		0		0	
公租公課（印紙税）	11,000		11,000	22,200	-11,200	
その他公租公課	0		0	3,170	-3,170	
事務経費	6,250,000	0	6,250,000	7,985,639	-1,735,639	
事務経費（本部分）	6,250,000		6,250,000	7,985,639	-1,735,639	
事務経費（当該施設分）	0		0		0	
その他経費（当該観察の森分）	936,000		936,000	931,821	4,179	通信運搬費、その他委託費、講師謝金等
支出合計	53,560,000	0	53,560,000	52,368,063	1,191,937	
差引	0	0	0	919,179	-919,179	

(参考) 指定管理料外の経費

設置管理許可収入合計					
設置管理許可支出合計					
差引					

## (事業報告書様式 10)

## 運営目標・実績報告

目標設定の視点	当初設定した運営目標	当初設定した 管理指標・数値	実績	目標との差異	今後の取組 (改善計画)
業務運営1 (達成目標、運営業務の実施方針)	環境学習、環境調査、環境管理を事業の柱に、ビジョン「生きもののにぎわいのある森づくり」を目指して取り組む	<ul style="list-style-type: none"> <li>・環境学習: 横浜の森の魅力を多くの人に発信し、その価値を広く伝えることで、新規来園者を増やします</li> <li>・環境調査: 生きものの生態を考慮し、適切な調査を行います。得られた調査結果は、順応的管理の基礎データとして活用します</li> <li>・環境管理: 保全管理計画や維持管理基本水準書、生きものの生態などを考慮し、適切で細やかな管理を行います</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者アンケート回答者のうち 37%の方がはじめての利用者だった</li> <li>・調査をもとに鳥類の繁殖状況などを考慮しながら環境管理を実施した</li> </ul>	なし	引き続き調査で得たデータを基に、環境管理に反映させたり、環境教育に活用していく
業務運営2 (利用者サービスの向上、利用者満足度や利用者数の増、利用しやすさ向上)	1)利用者アンケートに注力 2)野外サインの計画 3)ボランティア活動や周辺緑地の紹介 4)体験学習利用校への下見相談の充実 5)調査ができる市民の育成	1)利用者の声を積極的に運営に反映させます 2)野外サインの掲示・設置をします 3)友の会への体験会を年6回実施、また周辺緑地の魅力を広める行事を年1回以上実施します 4)体験学習利用校のうち50%以上に下見対応をします 5)調査体験会を年3回計画し、参加者を募ります	1)肯定的な意見を多くいただいた 2)親しみやすさを意識したデザインに統一した 3)体験説明会はオンラインや web 配信なども取り入れ6回分実施、秋の森フォトウォーク1回を実施 4)来園校の83%にオンラインで対応した。また、感染症予防で来園中止した学校に対しても多数対応した 5)オンラインで2回実施し、受講者のうち希望者にフィールド調査の受入を3回行った	なし	1)引き続き、利用者サービスを向上させ、利用者の満足度を高める 2)引き続き、生物多様性への取組がわかるような工夫を検討していく 3)ボランティア活動への間口を広げていけるよう工夫する 4)引き続き、下見対応率を上げられるよう各校に呼びかけていく 5)フィールドで調査体験を行う人を増やしていく

業務運営3 (人員配置、緊急時対応計画、防犯防災、災害対応)	1)動物や自然環境への深い興味と関心・知識を持ち、高い意欲のあるレンジャーを配置 2)消防署や警察署の協力による防災・防犯指導の受講	1)レンジャーは平日3名以上、祝休日等の繁忙期は4名以上配置します 2)消防訓練1回以上、防犯コンシェルジュによる講習1回以上実施します	1)適切な人員配置で実行できた 2)感染症予防のため各署からの講師派遣ができなかつたが、連携をとり事故・防犯に取り組んだ	1)なし 2)講習は実施できなかつたが、連携をとり事故・防犯に取り組んだ	1)継続する 2)感染症予防の状況に合わせ、緊急時には早急に的確な対応ができるよう訓練を積み重ねていく
人材育成研修実施効果等	1)環境教育、環境調査、環境管理等についてスキルアップ 2)来園者の急病、怪我を想定した対応	1)OJTによるスキルアップ月2回以上おこないます 2)救急救命講習をレンジャー7名が修了している	1)適宜実施した 2)全レンジャーが取得了	1)なし 2)なし	1)それぞれの得意分野を活かし、スタッフの更なる研鑽に努める 2)新たに加わったレンジャーに受講させる
維持管理1 (施設の保守管理、補修計画)	安全、安心、快適に利用できる施設を維持	維持管理基本水準書に基づき、適期に適切な点検を実施します。異常があつた際はすみやかに対応します	維持管理基本水準書に基づき実施した	なし	継続する
維持管理2 (清掃、園地維持管理、災害対応)	1)人や生きものにぎわいのある森を目指す 2)安心、安全、快適に利用できる環境を維持する	維持管理基本水準書に基づき、管理作業を実施します。台風、大雪等気象警報発令の際はすみやかに巡回し、利用者の安全を確保します	維持管理基本水準書に基づき実施し、利用者の多い時期や、警報が発令されなかつた荒天の際も適宜巡回を強化した	なし	継続する
収支修繕等、収入、支出)	収支計画に基づいた予算の執行を実施	適切な収支管理による収支均衡を努めます	コロナ禍の状況に合わせて必要な支出を調整した	新型コロナウイルスの状況に合わせて適宜調整した。	感染症予防の状況に合わせ、計画と実績の差異を極力少なくするよう努める
経費節減策	発生材の再利用	維持管理で出た発生材は、廃棄物として費用をかけ処理するのではなく、粗朶柵として活用します	ナラ枯れ処理や友の会の管理作業の中で粗朶柵を作成した	なし	引き続き、積極的な経費節減に努める

## (事業報告書様式 11)

## 自主事業実施報告

	事業名	目的・内容	実施時期・回数・収支状況・実施結果考察
1	希少鳥類調査	園内に飛来する気象鳥類の生息状況を調べるため、日没後の鳴き声調査と音声録音装置による調査を実施。音声録音装置は大学機関との共同研究として実施。	4~7月・回数 24回 営巣の確認はできなかった繁殖の可能性は高い
2	環境省モニタリングサイト 1000	環境省が実施するモニタリングサイト 1000 里地調査に友の会とともに協力。また、モニタリングサイト 1000 陸生鳥類調査の瀬上市民の森の調査に協力。	鳥類、水環境、哺乳類、植物、
3	外来種除去	園内の生物多様性保全のため植物、モリアオガエル、カワリヌマエビ類、アライグマ、タイワンリスの駆除をボランティアの協力も得ながらおこなった。	植物 27種 58日、 モリアオガエル卵塊 14個、成体 2匹、 カワリヌマエビ類 21匹 アライグマ 9頭 タイワンリス 10頭
4	有料団体対応プログラムの提供	希望の合った団体に対してオリジナルの自然体験プログラムを提供した	6組、132,200円
5	物販	自然観察の補助となる物品と、ブックレット「都市の森の自然保護 横浜自然観察の森の三十年」の販売	15,642円(物品、ブックレット合計)
6	光学機器体験会	当会が取り扱う双眼鏡・望遠鏡を来園者に体験していただき光学機器を使った自然体験の楽しみ方を知っていただいた。10/18、11/22に実施。	2日間、96名の対応
7	鳥類調査体験受入れ	鳥類調査超入門参加者を対象に、早朝のモニタリング調査を体験していただき、実践経験を積んでいただいた。	3日間、のべ4名を受入れ

## (事業報告書様式 12)

## 利用者アンケート結果

回答数:110 人

## 1. どちらからいらっしゃいましたか?

市内( )区・ 県内 ・ 県外

青葉区	0
都筑区	0
港北区	5
緑区	3
旭区	4
瀬谷区	2
泉区	3
保土ヶ谷区	4
鶴見区	3
神奈川区	3
南区	3

戸塚区	4
中区	5
栄区	13
西区	1
港南区	5
磯子区	8
金沢区	12
県内	18
県外	12
その他	2

## 2. ご回答される方の年代について教えてください。

10代	4
20代	5
30代	12
40代	28
50代	24
60代	20
70代	17
80代	0
90代以上	0

## 3. 来園された目的について教えてください。

自然観察 ハイキング 散歩 イベント参加 その他

自然観察	26
ハイキング	64
散歩	19
イベント参加	0
その他	1

## 4. 来園される頻度についておたずねします。

はじめて 月1~2回 月3回以上 年に数回程度  
その他

はじめて	41
月1~2回	4
月3回以上	5
年に数回程度	54
その他	6

## 5. 自然観察センターについておたずねします。

&lt;館内の展示のわかりやすさについて&gt; 不満 やや不満 やや満足 満足 理由

不満	0
やや不満	1
やや満足	15
満足	91 すごくきれい・トイレがとてもきれい・

&lt;館内の清掃について&gt; 不満 やや不満 やや満足 満足 理由

不満	0
やや不満	1
やや満足	15
満足	91 すごくきれい・トイレがとてもきれい・

## 6.野外について

<自然環境について> 不満 やや不満 やや満足 満足 理由

不満	0
やや不満	2 子ども(小学生)の集団が歩いた後に、ゴミが落ちていたので残念でした。
やや満足	24
満足	80 安心して歩きながら見ることができる

<園路の整備状況について> 不満 やや不満 やや満足 満足 理由

不満	0
やや不満	4
やや満足	25 道が歩きやすい
満足	77 いつも歩きやすい・ハチの警告等ありがとうございます。

<案内表示について> 不満 やや不満 やや満足 満足 理由

不満	1
やや不満	10 写真が多くて立体的なものが少ない・ビートルズコースを通るつもりでしたが、横浜自然観察の森に入ったら、その表記(看板など)がないので、残念でした(ちょっと迷いました)・可能であれば(私の場合植物ですが)存在する位置を示す案内図が欲しい。
やや満足	31
満足	66 十分です・わかりやすい立て札でした

7.スタッフの対応についておたずねします。 不満 やや不満 やや満足 満足 理由

不満	0
やや不満	0
やや満足	20 質問内容は解決している
満足	88 声かけが充分です・いつもにこやかで対応が良い・親切・大変丁寧

8.当施設のホームページをご覧になったことのある方におたずねします。

ホームページの見やすさはいかがでしたか? 不満 やや不満 やや満足 満足 理由

不満	0
やや不満	3 もう少しアピールしても良いと思う。
やや満足	17 だいぶ良くなった・駐車場の使い方がよくわからなかった
満足	34 とても行ってみたくなりました

9.その他ご意見、ご感想をおよせください

- ・犬の散歩ができました。自然がいっぱいです犬も大喜びです。
- ・写真 etc.の資料だけでなく手作りの冊子、鳥 etc.展示してあり楽しく見学できました。
- ・木のにおいがよい
- ・とても自然をしっかりと楽しむことができました。歩きやすくいい運動になりました。

- ・緑豊かでいつ来てもほっとします。活動されている方々ありがとうございます。(子供たちが小さいころには何度か来ました。今日は久しぶりです。)
- ・ハイキングロードなど大きな木が倒れていてびっくりした。
- ・駐車場がわかりにくいです
- ・舗道整備がんばってください
- ・野生動物や野鳥についての展示があり楽しいです。
- ・木の赤ちゃんや木の皮の手触りの案内など、子供も楽しめる工夫があちこちにあり、とても楽しかったです。
- ・美しい横浜の自然について大変興味を持つことが出来ました。また来ますので、どうぞ宜しくお願ひ致します。
- ・近場にこのようなセンターがある事はありがたいです。もう少し多く来園したいと思います。
- ・小茂田青樹という画家がクモの巣とアザミの絵を描いており、私は画家の想像上の世界と思っておりましたが、上郷森の家の自然観察センターでも花の写真を撮ろうとするとクモの巣でじゃまをされることがあります、自然において観られる光景です。自然観察という観点からは、クモの巣を清掃により取り除いておらず良い環境を維持していると思います。
- ・じっくり通い続けないと横浜自然観察の森での野鳥観察はうまくいかず、最近にはじめて見れた種も多く質が高くバードウォッチングのレベルが上がりそうです。
- ・ハイキングの途中で寄らせて頂いていますが、いつもきれいに整っていて気持ちよく休めます。ありがとうございます。
- ・今日見た昆虫や花のおさらいに役立った
- ・子どもが小さなころから自然に親しめるとても良い環境なので利用させていただきました。
- ・とても良いセンターだと思っていましたが、なかなか来る機会がなくて、、、これからは、もっと利用させていただきます。樹木と鳥に興味があります。
- ・幼児の年齢別でおすすめスポットを記載いただければよいと思います。
- ・子どもが季節ごとに色々なイベントがあつたりで楽しく観察できています。
- ・バードカービングがわかりやすくてよかったです。
- ・とても行ってみたくなりました
- ・地形、歴史等他の視点の展示もあるともっと面白いかも。鎌倉の裏山なので。
- ・生き物カレンダー、わかりやすくて森のことを楽しめそうです(4歳)。ふくろうのバッチとか毎年毎年変わっているのがおもしろいなと思いました。また、2021年もバッチを買ってみたいです。8歳素晴らしい自然を保全して頂きありがとうございます。
- ・久しぶりに訪れましたが、こんな近くに自然がみちあふれているところがあるのだと改めて気づきました。また伺いたいです。
- ・いつも楽しみにしています

## (事業報告書様式 13)

## 研修実施報告

	実施日	研修名	内容及び効果
1	R2.4. 25	インタークリーZOOMミーティング	コロナ禍における環境教育の実情を共有した
2	R2.5.19	野鳥撮影オンライン講座	野鳥撮影の技術を学んだ
3	R2.6.28	環境教育学会関東支部の生物多様性保全の国際動向について	生物多様性保全の動向について理解した
4	R2.7.10/8.4	普通救命講習受講	普通救命講習を受講した
5	R2.7.8	英語研修	カウンター対応のための語学研修を実施
6	R2.7.10	光学機器クリーニング研修	光学機器クリーニング方法について学んだ
7	R2.7.15	個人情報保護研修	個人情報保護について学んだ
8	R2.7.16	公共建築物の保全に関する研修	公共建築物の保全について学んだ
9	R2.9.20	刈払機取り扱い作業者に対する安全衛生教育	刈払機取り扱い作業者に対する安全衛生教育を修了した
10	R2.9.21	「オンライン観察会を自分で試してみる実践ワークショップ」	オンライン観察会に必要な機材、ノウハウを学んだ
11	R2.10.11/12.13/1.10	野外活動リスクマネジメント研修	イベント開催時のリスクマネジメントについて学んだ
12	R2.10.23	Bird Life 「Environmental Education COP webinar」	コロナ禍による環境教育への影響について理解した
13	R2.10.29	2020YES「スキルアップ講座」第三回「講座の理解度をアップするためには」	オンライン講座のノウハウを得た
14	R2.11.4	心のバリアフリー推進員養成研修講座「精神障害者、知的障害者、発達障害者の理解～障害特性、接客・コミュニケーションのポイント等～」	心のバリアフリー推進員の認定を受けた
15	R2.12.3	心のバリアフリー推進員養成研修講座「ウイズコロナ時代の新しい接客・介助方法～車いす利用者、視覚障害者…新型コロナ感染を防ぐ「介助の新しい様式」とは？～」	心のバリアフリー推進員の認定を受けた
16	R2.12.4,11,18	WWF 香港ウェビナー「Wetland Management Webinar Series」(環境管理、環境調査、環境教育)	保全エリアの保護計画の立て方や調査方法について理解した
17	R3.1.28/2.9/2.10	リスクマネジメントと保険に関する研修	施設運営かかるリスクマネジメントと関連する保険について学んだ
18	R3.3.20	ナラ枯れ講習会	ナラ枯れの防除について学んだ